



須木庁舎だより 9月号

2019 NO. 135

第42回小林市すき納涼花火大会



ドンと咲け！花火満開 須木のまち

編集発行／小林市須木庁舎地域振興課
〒886-0192 小林市須木中原1757番地 TEL. 0984-48-3130 FAX. 0984-48-2269
ホームページ PC <http://www.city.kobayashi.lg.jp>
携帯版 <http://www.city.kobayashi.lg.jp/i/>

～須木中央保育園からのお知らせ～



第53回須木中央保育園運動会を今年も下記のとおり開催します。

今年の運動会のテーマは「なかま」です。いろいろなことをともしる仲間、どんな困難もともに乗り越える仲間、ともに笑い合える仲間、そんな仲間の輪がどんどん広がっていきますように...と願いを込めて。

子ども達の元気な姿をぜひご覧ください。地域の皆様、応援よろしくお願いたします。

期日：令和元年9月14日（土）

時間：9時30分～

場所：須木地区体育館

第69回社会を明るくする運動～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～



今年は大雨の影響で7月1日（月）に予定していたメッセージ伝達式が中止となりましたが、7月12日（金）に小林地区保護司会、小林地区更生保護女性会の皆さんが須木庁舎を訪問され、内閣総理大臣からの社会を明るくする運動のメッセージを伝達されました。

社会を明るくする運動とは、すべての国民が犯罪や非行の防止、罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動で、今年で69回目を迎えます。

小林地区保護司会の椎屋会長より永野須木総合支所長へ内閣総理大臣からのメッセージが伝達され、更生保護の現状と今後の課題について話されました。

須木区域の人口	R1. 8. 1日現在
人口	
男	738人
女	840人
計	1,578人
世帯数	847世帯

作・絵：アルベルティーンヌ・ドウルタイ
訳・ふしみ みさを
発行・徳間書店
【お問合せ】須木分館
☎四八二九五四



「おすすめ本の紹介」
『このねことつきさま』
「中秋の名月」お月見の日になんだ絵本を展示します。新刊の「このねことつきさま」を是非ご覧ください★



須木分館の旬な情報や話題をお届けします。



須木の山々にこだまする7,000発の花火!第42回小林市すき納涼花火大会開催!



8月10日(土)に開催しました、『第42回小林市すき納涼花火大会』は台風の接近で開催が危ぶまれましたが、天候もよく盛会のうちに終了しました。

ステージでは、須木中央保育園の園児や須木中学校の生徒による出し物や踊り、いちよう太鼓の太鼓演奏、都城工業高校吹奏楽部のジャズ演奏やボーカルユニット“Land Cell”のライブなどが行われました。

また、会場内では地元事業所の出店や災害募金コーナーやスタンプラリーコーナーなどが設置され、約10,000人の来場者で溢れました。

カウントダウンとともに花火が打ち上げられると、空一面に広がる大輪にドッと歓声があがりました。

前日・当日の会場準備や翌日の片付けでは、須木住民の皆様や関係者の方々から多数のご協力をいただき、ありがとうございました。

～須木区域初の子ども食堂・すきすき食堂～



8月17日(土)に永田館にて、須木区域では初めてとなる子ども食堂『すきすき食堂』を開催しました。

すきすき食堂とは、須まいる木っ茶が主催し、お年寄り子ども達との交流を目的として実施しています。

当日は、大勢のお年寄りや子ども達で賑わい、準備していた80食のカレーライスがあっという間になりました。普段なかなかお話する機会がない方々とも交流でき、とても有意義な時間を過ごしました。

編集発行/すきむらづくり協議会事務局 〒886-0111 小林市須木中原1738番地
TEL 48-3451 FAX 48-3451 ホームページ <http://sukimura.boy.jp/265>

須木戦没者追悼慰霊祭において朗読された平和についての作文をご紹介します

「戦没者慰霊祭に寄せて」

須木中学校生徒代表 片地 奏音

今年日本は、戦後七十四年目を迎えます。

この戦争で、国を守るために命をかけて戦った兵隊さん、食べ物や住居がなくなって亡くなった方々、そして、空襲に遭って亡くなった方々と、多くの命が奪われました。戦争が起きなければ生きられた命は、たくさんあったと思います。

戦争は二度と起こしてはなりません。戦後七十四年がたとうとしている今、日本中のいろいろなところで、平和のための取り組みが行われています。

私は、小学校一年生のころから「小林発走れぞうれししゃ」という、歌で戦争や平和のことを伝える取り組みに参加してきました。

去年からなくなってしまったので、また歌える日が来ると思います。

また、先週の日曜日には、小林中央公民館で行われた第十五回平和コンサートに、ピアノの弾き語り出演させていただきました。

会場に展示されていたポスターなどを見て、近い将来、日本の自衛隊の方たちも戦争に参加することになるかもしれないことや、日本国憲法の第9条が変えられようとしていることを、初めて知りました。

私は、戦後、大日本帝国憲法から日本国憲法に変わり、「もう日本は戦争をしない。ずっと平和な国。」になったと思っています。でも、もしかすると、私たちが大人になる頃日本は変わってしまうかもしれないと思うと、私たちが選挙権を持つ十八歳になった時に、未来のためしっかりと投票できるように、これから先いかなんか学んでいかなんか思いました。

私は、家族や友達と過ごす時間が大好きです。これから先、世界中の人たちがみんな仲良く平和に暮らせる日がくると思います。そのためにも、日本国憲法第9条は変えてはいけません。

私は、これからも、一人でも多くの方が「戦争は二度と起こしてはいけません」という意識が持てるように、大好きな歌や音楽を通して、平和を伝える取り組みに参加していこうと思います。

それが、戦争で亡くなった方々、残された人々に対して、今の私に出来ることだと思います。

～住民生活課からのお知らせ～

本年度、須木区域内におけるゴミの不法投棄が相次いで発見されています。

また、新軍谷トンネルにおいても道路にゴミが投棄されており、交通事故等にもつながる可能性があります。

ゴミは、ルールを守って指定された場所と時間に搬出していただきますようお願いいたします。

